

事業所名

波の音児童発達支援事業所スイミー

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

24日

法人（事業所）理念		困ったときの知多学園 安心・信頼・人財 児童・高齢者が人として尊厳を保ちながら、身近な地域で人が自立した生活を送れるように支援すると共に、職員が誇りをもって働き、やる気の出る職場づくりを構築していくことを基本理念とする。		
支援方針		一人ひとりの子どもの特性を考慮し、情緒の安定を図り将来、健全な社会生活を営むことができるよう、集団かつ個別的に適切な指導をする。		
サービス提供時間		平日 9：00～12：30	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	日常生活の中で必要とされるスキル（身辺自立・生活自立）の習得を目的に支度（身だしなみ）や食事、排泄、清潔等のトレーニングを行う。		
	運動・感覚	活動プログラムにて運動療育を行い、体の基礎能力を感覚として身につけ、自分のイメージ通りに体を動かせるよう、感覚統合運動等を行う。		
	認知・行動	スケジュールや感情（気持ち）、行動など様々な情報を視覚化し、不安や混乱を抑制するアプローチ方法を行う。		
	言語コミュニケーション	視覚的な支援や工夫を取り入れ、コミュニケーションを細分化し評価することで、現状能力を把握する。またSST（ソーシャルスキルトレーニング）にて対人関係や社会生活に必要な力を身に付ける。		
	人間関係社会性	小集団のクラスにおいて、他者との関りを学べるよう、大人が介入しながら正しい関わり方、コミュニケーションのとり方を学習、理解し行動の調整や仲間づくりと集団への参加を行う。		
家族支援		・個別相談 ・家族支援	移行支援	・希望園との交流を行い、就園移行
地域支援・地域連携		・ボランティア受入れを積極的に受け入れていく。 ・地域の連絡会や協議会に積極的に参加していく。	職員の質の向上	小児科医による研修会、カンファレンス 事業所内研修、外部研修
主な行事等		遠足（春・秋）、じゃがいも掘り、秋まつり、さつま芋掘り、誕生日会、避難訓練、保護者研修会（同法人内の波の音児童発達支援センターはまっこにて合同）、08交流会（同法人内の児童発達支援センターはまっこにて合同）、季節のクッキング		
専門的個別支援		児童指導員、保育士による個別相談		